

Library News



京教図書館 News

2009

5

私のすすめるこの1冊… 角野 容子(附属図書館 スタッフ)

『「大きなかぶ」はなぜ抜けた? : 謎とき世界の民話』

小長谷有紀編

皆さんは、「おおきなかぶ」という昔話をご存知でしょうか。絵本で読んだり、教科書に載っていた、という方もいるかもしれませんが、おおまかに言うと次のような話です。

「昔々、おじいさんが植えたかぶが大きくなったので抜こうとするが抜けない。次々と家族や動物が加わって引っぱるが、やっぱり抜けない。最後に小さなネズミが加わると、かぶがやっと抜けた。めでたしめでたし」

そこへ持ってきて、本書の題名です。なぜ抜けた? いや…、なぜって言われても、抜けないより抜けた方がいいじゃないですか…。めでたしなんだし…。と一瞬思ってしまうのですが、本書は、そんな昔話に関する「謎」を考察する本なのです。

考察するといっても、昔話を小難しく解体して、うんちくを述べようとしている本ではありません。昔話というのは、何代にもわたって語り継がれてきた物語であり、語られる土地の文化や価値観と非常に密接なかかわりを持っていますので、昔話を知るということはその土地を知るということにもつながります。文化の違いを知ることもありますし、土地が違って共通する価値観を知ることだって、より深く昔話を理解することができる内容になっています。また、編者も冒頭で述べているのですが、比較文化論に興味がある人だけでなく、子どもにお話を読み聞かせる立場の人にもぜひ読んでいただきたい一冊です。長く語り継がれてきた昔話が、どのような状況で語られ、またどのように変遷してきたかということは、折りに触れて様々な著者が述べていますが、昔話を「語る」ということは、ただ内容を伝えるというだけでなく、語り手と聞き手の重要なコミュニケーションの場でもあったのです。物語を通じてコミュニケーションをとるといふことの重要性を、改めて認識できるかもしれません。

このほかにも、よく知られた『ヘンゼルとグレーテル』や『桃太郎』、日本ではあまり馴染みのないインド叙事詩『ラーマーヤナ』やメキシコの洪水神話など、さまざまな分野で活躍する研究者が、昔話に関する「なぜ?」を考察しています。範囲が多岐にわたるため入門編としても読みやすく、また各話の間にはコラムとして昔話のちょっとした豆知識が紹介されており、「昔々あるところに…」の語りだしや「めでたしめでたし」の締めくくりの言葉のバラエティを紹介するなど、十分読み応えのあるコラムとなっています。

今まで、昔話を読みながら「なぜかぶが抜けるのかな」なんてことを疑問に思った人は少ないかもしれませんが、そんな身近なところから「なぜ?」と感ずることはとても大切なことのように思われます。なぜなら、「なぜ?」と思うことこそが、学習、研究の一歩になりうるからです。そう考えてみると、大学というところは、「なぜ?」を持つ人たちの集まる場所とも言えるかもしれませんね。そして、図書館は皆さんの「なぜ?」の解決法をサポートする場でありたいと思っていますので、おおいに活用していただければ幸いですという宣伝にさりげなくすり替えて、本書の紹介を終えたいと思います。

「大きなかぶ」はなぜ抜けた?: 謎とき世界の民話 小長谷有紀 編 講談社(講談社現代新書)

2006年7月発行 ISBN: 4061498487 798円(税込) 配置場所: 開架南館1階 請求記号: 388/KO 71

■ 図書館からのニュース

1. 論文検索・収集法講座を5月も開催します！

実際にパソコンを使って、論文の探し方から入手方法までをわかりやすく教える講座を、4月に引き続き開催いたします。所要時間は約30分です（実際に雑誌を手にするまでを体験する館内探索オプションをつけると、約1時間です）。

※4月に開催したものと内容は同じです。

開催日時：5月1日(金) 13:00～	5月7日(木) 12:00～
5月8日(金) 10:30～	5月15日(金) 16:45～
5月18日(月) 16:45～	5月21日(木) 10:30～
5月26日(火) 14:30～	5月29日(金) 10:30～

ご予約は不要ですが、先着4名様までとさせていただきます。時間になりましたら、附属図書館1階カウンターまでお越しください。

2. 「うた」と「おはなし」の会について

当館と幼児教育科平井研究室共催の「うた」と「おはなし」の会を下記の日程で開催します。詳細は当館HPでお知らせいたしますので、お問い合わせの上越してください。

なお、5月7日(木)午後より、8日(金)、9日(土)全日は準備等のため視聴覚室が使用できませんのでご了承ください。

日時：平成21年5月10日(日) 11:00～12:00
場所：京都教育大学附属図書館2階 視聴覚室
対象：幼児と保護者(0～2歳児さんも大歓迎！)

3. 企画展とふれあい伏見フェスタについて

4月4日(土)開催の「第14回ふれあい伏見フェスタ」に図書館企画として「いにしへの教材・教具展」と題し、師範学校以来の実験器具・教具・剥製・標本などの展示、除却図書の無償譲渡などを行いました。当日はあいにくの雨模様でしたが、100名を超える来場者がありました。

また、4月6日(月)学部・大学院・連合教職大学院の入学式当日も開催し、80名を超える新入生や保護者の方の来場がありました。

4. 大学紀要第114号発行しました

大学紀要114号を3月31日に発行しました。本文等は当館HPで公開しております。ご覧ください。

5. 6月の休館について

6月1日(月)は創立記念日のため**休館**です。6月3日(水)(第一水曜日)は**開館**します。

■ 論のくちび理のむすび・・・泉 恵美子(英文学科 准教授)

How to Develop Teacher Autonomy through Classroom Research

(授業研究を通して教師の自律を促進する試み)

京都教育大学紀要 No.114 : pp.1-9

文部科学省は2003年に『英語が使える日本人』を育成するための戦略構想並びに「同行動計画」を発表し、日本の中・高等学校で教える全英語教師に10日間の教員研修を義務付けて実施した。また、2008年度に免許更新制が施行され、2009年度より本格的に開始される。つまり、教員の資質向上、専門的知識や技能のみならず、授業力の向上が必要だとされている。しかしながら、教師の授業力や指導力を高めるためには、単に講習や研修を受けることではなく、教師自らが日々の授業を振り返り、問題を特定し、新たな目標を立て、それに合わせた指導案を作成し、授業を実践し、ビデオに撮り、ジャーナルに記載する中で内省(reflection)を行い、授業観察眼や力量を高めるといった過程を繰り返すことが重要である。その過程を通して、自らの信念(teacher's belief)を見つめ、生徒との関係を問い直し、教師の自律(teacher autonomy)が促進されると考える。本研究は中・高等学校の教員が、大学教員をメンターに迎え各教師が抱える問題を中心にアクションリサーチを行なった実証的研究であり、教師研修の概要を概説し、望ましい教室研究と教師の自律について提案することを目的としている。

本稿ではまず、授業研究、アクションリサーチとは何かを国内外の先行研究をまとめ、特に、KASA (Knowledge, Awareness, Skill, Attitude) が教師の資質に重要な要因であることをあげ、アクションリサーチを通していかに教師の気づきと態度を高めれば良いのかを述べている。次に研究の目的として、アクションリサーチに参加した教員は、学習者や授業に対する理解が変わるのか、その結果授業は改善されるのか、授業の内省を繰り返す中で、授業や学習者を深く見つめ、教師の自律が促進されるのかといった点を挙げている。

具体には、アクションリサーチによる教員研修に参加した公立の中学校の教員と高等学校の教員が、授業研究を行い、現在抱える問題を特定し、生徒へのアンケートやインタビュー、指導案やビデオなどをデータとし、自らがジャーナルに記入し、内省を行いつつ、授業をどのように改善していったのかを、全体的特徴をまとめると共に、中学校、高等学校の教員の事例研究を通して、教師の自律につながる授業研究のあり方を問うている。

全文は図書館HP「京都教育大学紀要」で、ご覧いただけます。

■ 図書館開館スケジュール



(通 常)

開館時間 : 9:00

閉館時間 : 21:00

一部期間は 17:00 に閉館します

下記カレンダー「~17:00」と記載

5

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
										1		2	
													~17:00
3	祝	4	祝	5	祝	6	休	7		8		9	
	休館		休館		休館		休館						~17:00
10		11		12		13	整	14		15		16	
	休館						休館						~17:00
17		18		19		20		21		22		23	
	休館												~17:00
24		25		26		27		28		29		30	
	休館												~17:00
31													
	休館												

6

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
		1	整	2		3		4		5		6	
			休館										~17:00
7		8		9		10		11		12		13	
	休館												~17:00
14		15		16		17		18		19		20	
	休館												~17:00
21		22		23		24		25		26		27	
	休館												~17:00
28		29		30									
	休館												

5月4日(月)、5日(火)は祝日のため休館します。

5月6日(水)は振替休日のため休館します。

5月13日(水)は館内整理のため休館します。

6月1日(月)は創立記念日のため休館します。

6月3日(水)は開館します。

京教図書館 News No. 104 2009年5月号
 編集発行：京都教育大学附属図書館
 発行日：平成21年5月1日
 内容に関するお問い合わせ先：
 附属図書館(内線8176)



京都教育大学